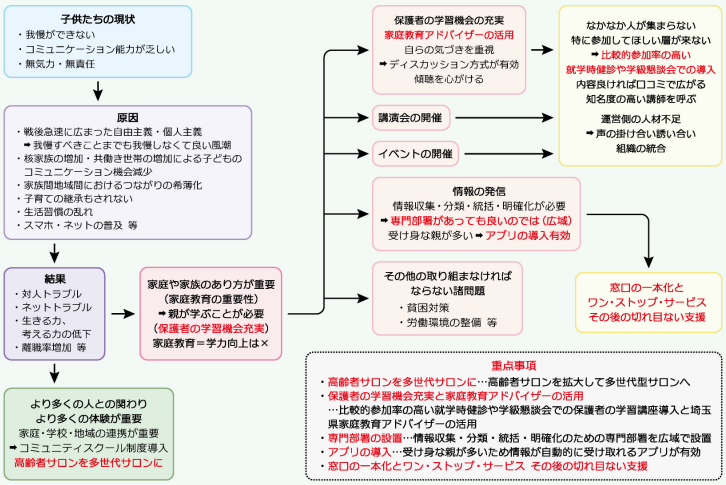
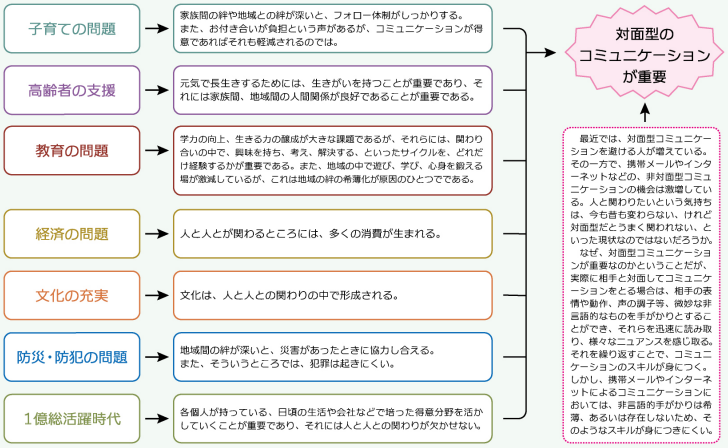
◆重点課題１　家庭教育の重要性（秩父圏域若手議員の会と秩父子育て応援団の意見交換会より）



◆重点課題２　コミュニケーション（関わり合い）の重要性



―― 幸せ感じるまちづくり ――

向井よしふみ

向井よしふみを育てる会会報Vol.８特別版



討議資料

向井よしふみプロフィール（平成31年２月現在）

昭和56年９月６日、横瀬町芦米に生まれる。
・横瀬町立横瀬小学校・中学校卒業
・私立西武学園文理高等学校卒業
・青山学院大学卒業
・埼玉県家庭教育アドバイザー
・親学アドバイザー
・秩父子育て応援団副団長（横瀬支部長）
・横瀬町観光案内ボランティア
・横瀬音楽祭実行委員
・横瀬中学校ＰＴＡ顧問
元・横瀬小学校ＰＴＡ会長
元・横瀬中学校ＰＴＡ会長
趣味：音楽鑑賞、家督漢奏、カラオケ、
サッカー・野球観戦

向井よしふみは、

『みんなが笑顔で暮らせるまち』
『みんなの会話が飛び交うまち』
『みんな１人１人が尊重されるまち』

を目指しております。

そのために、

- 子育て支援の充実
- 高齢者福祉の充実
- 障がい者（児）支援の充実
- 教育・文化の発展
- 経済の発展

に努めます。

また、それらを支える、● 生活環境の整備 に努めます。

議会定例会において一般質問16回（全定例会）27項目その他質疑多数！
その他個人活動として関わらせていただいた案件（平成27年５月～平成31年２月）

- 子育て支援関連29件
- 高齢者支援関連13件
- 障害者（児）支援関連７件
- 教育関連28件
- 文化の振興関連６件
- 経済の発展関連11件
- 生活環境関連92件
- 防犯・防災関連66件
- 交流促進関連32件

合計284件

発行責任者／向井よしふみを育てる会　　向井よしふみ　〒368-0072 埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬1207-1
電話：0494-22-0984　携帯：090-2933-5152
メール：y.m1-2-3@ezweb.ne.jp

1期目マニュフェストの総括と2期目に向けて

私……私の取り組み
町……町の取り組み
今後…今後の取り組み

子育て支援

◆育児を含め何でも相談できる窓口の開設

私：妊娠期から就学までの包括的な切れ目ない支援充実を要望。

町：子育て総合相談窓口運用「ほっとハグくむ…ママサロン」開催。小児科オンライン事業運用。

今後：相談しやすい雰囲気づくり。

◆胎教を含めた家庭教育の充実

私：胎教・家庭教育の重要性を発信するとともに内容充実を要望。また、町内在住埼玉県家庭教育アドバイザーの増員を要望。

町：胎教講座や小学校就学時健診時に親の学習講座を開催。町内在住家庭教育教育アドバイザー２名増員計３名に。

今後：保護者向け、中学生向け講座の開催等具体的な活動の充実。

◆交流イベントの開催

私：毎年10月約1，000人規模の子育て支援フェス「キッズフェスタ」を旧芦ケ久保小学校にて開催。また、交流イベントの開催、充実を推進。

町：「よこらぼ」事業を中心に様々なイベントを開催。

今後：イベントの創出と充実。また、交流促進の観点から地域ぐるみでの子ども育成会活動支援。

◎子育て支援の充実に関する一般質問事項
- 家庭教育について
- 子育て支援関連団体の統合による効率化と支援充実について（２回）
- 子育て支援課と教育委員会（事務局）との連携について
- 地元企業へのワークライフバランス普及は？また、町独自の奨励金・補助金は？
- 子育て支援策と高齢者支援策などとを合わせた、複合的な施策による相乗効果と財政支出効率化は？

障害者（児）支援

◆障害者の方の働き場所確保と就労支援

私：イベント景品などの障害者作業場への制作依頼等を提案・推進。

町：一部のイベントで景品に利用。

今後：更なる連携を推進 個人的な消費の拡大。

◆障害者（児）に対する理解の促進

私：障害者差別解消法の施策充実を要望。ノーマライゼーション・ソーシャルインクルージョンを推進。

町：講演会・研修会開催や学校教育のカリキュラムに取り入れ。

今後：家庭や地域での啓発を強化。

◎障害者（児）福祉の充実に関する一般質問事項
- 障害者差別禁止法における取り組みについて（2回）

高齢者支援

◆元気づくり対策の推進

私：苅米地区でのサロン活動（2019年4月～を予定）

町：高齢者サロンの推進。アクティブシニア事業の展開。敬老会等のイベント充実。かわいき体操の推進。

今後：サロン活動の充実。その他各種イベントの開催と充実。

◆公共施設のバリアフリー化

私：必要箇所へのバリアフリー化を要望。

町：優先順に順次対応。

今後：更なるニーズの掘り起こしと町への要望。

◎高齢者支援の充実に関する一般質問事項
- 2025年問題について
- 子育て支援策と高齢者支援策などとを合わせた、複合的な施策による相乗効果と財政支出効率化は？

教育・文化

◆子どもたちが夢を持って のびのびと成長していける環境づくり

私：「生きる力」の醸成を意識した教育を推進。

町：学校教育・社会教育において「生きる力」を意識した取り組み強化。

今後：地域において多世代の関わりを強化。夢を持たせアドバイスをする夢アドバイザー（仮称）の設置を推進。

◆職業体験の更なる充実 一般の社会人が先生の仕事講演会シリーズの開催

私：職業体験受け入れと「生きる力」を高めるカリキュラムの実践。

町：「よこらぼ」事業「はたらクラス」開催。

今後：職業体験の更なる充実を推進。

◆特技が生きる社会づくり（職業経験も含）

私：地域における交流機会の充実とネットワークづくり。人と人とをつなぐ「絆創生」の実践による情報共有の充実を推進。

町：アクティブシニア事業の展開　サークル等公民館事業の展開。

今後：地域における交流機会の充実とネットワークづくり。人と人とをつなぐ「絆創生」の実践による情報共有の充実を推進。

◆ライフステージに応じた多様な学習機会の提供

私：各種イベントの開催・インターネット環境の充実（町民会館などの公共施設を中心に）を要望。

町：町民会館においてWi-Fiを整備　サークル等公民館事業の展開。各種講座の開催。

今後：各種イベントの開催。

◆文化芸術イベントの開催

私：文化芸術イベントへの積極的な参加。

町：横瀬音楽祭や町民文化祭等文化芸術イベントを展開。

今後：イベントの創出と積極的な参加。

◎教育・文化の発展に関する一般質問事項
- 全国学力テストについて
- 次世代育成支援について
- 新学習指導要領改訂に伴う施策について
- 横瀬小学校第2校舎の建て替えについて
- 人材育成について、家庭教育と社会教育のそれぞれの充実と連携を踏まえた今後の取り組みについて

経済の発展

◆おもてなしの心の醸成

私：おもてなし精神の啓発運動。研修会への参加。

町：アンケート実施。見やすい観光パンフレットの作成。研修会の実施。

今後：おもてなし精神の啓発運動。研修会への参加。

◆既存観光スポットのさらなる充実と新スポットの発掘

私：町内スポットの視察。観光ボランティア参加。

町：既存スポットの環境整備。新スポットの調査。

今後：地域学の推進。

◆労働環境の改良

私：ワークライフバランスの普及と企業への啓発。

町：国や県との連携による啓発。地元企業の子育て支援策を町ホームページにて紹介。

今後：ワークライフバランスの普及と企業への啓発。

◆就労支援

私：雇用情報の共有と発信。

町：ハローワークとの連携。

今後：ひきこもりを含めた就職困難者の就労支援。

◎経済の発展に関する一般質問事項
- 町民と観光事業者などの「おもてなしの心」の醸成について
- 地元企業へのワークライフバランス普及は？また、町独自の奨励金・補助金は？

生活環境

◆町民交流の推進

私：イベントの開催。絆コーディネーター（人と人とを結びつける役割を担う：仮称）・おもてなしアドバイザー（相手を敬う思いやりの心を醸成する：仮称）の提案。

町：イベントの開催。

今後：イベントの開催。人と人とをつなぐ「絆創生」の実践。絆コーディネーター（人と人とを結びつける役割を担う：仮称）・おもてなしアドバイザー（相手を敬う思いやりの心を醸成する：仮称）の提案。

◆防災体制の強化

私：防災無線の全戸配備と活用。
行政区や班ごとのネットワーク強化と全体の統括の推進有事を想定しての地域防災訓練の実施。

町：防災無線の積極的な活用とデジタル化による利便性向上。役場・消防団・行政区と連携した防災訓練の実施。

今後：配備状況の調査、周知等、全戸配備に向けた施策要望。行政区や班ごとのネットワーク強化と全体の統括の推進。有事を想定しての地域防災訓練の実施。緊急避難場所・避難所の確保と充実。

◆安心安全な道路の整備

私：町内危険箇所の確認と把握。避難経路を意識した道路の整備を要望。必要箇所の整備を要望。区長と連携し、防犯灯や街灯を整備。

町：各種要望に対しての迅速な対応。

今後：町内危険箇所の確認と把握。避難経路を意識した道路の整備を要望。必要箇所の整備を要望。区長と連携し、防犯灯や街灯を整備。

◆環境保全

私：ゴミ拾い運動への参加。

町：ゴミ拾い運動の実施。住宅用太陽光発電システム設置費補助事業。

今後：ゴミ４Ｒ運動の推進。太陽光をはじめとした新エネルギーの導入促進。

◆空き家対策

私：家主への空き家有効活用の提案。

町：空き家バンクによる情報発信。潜在的な空き家の調査。

今後：空き家バンクのさらなる周知と活用促進。空き家バンクに未登録の潜在的な空き家の家主への有効活用の提案。子育て支援策との連携。

◆有効な土地利用

私：空き地等の情報提供と情報共有。

町：空き家バンクによる情報発信。休耕地対策。「人・農地プラン」意見交換会の実施。

今後：休耕地の活用と住宅用地の確保。子育て支援策との連携。

◆ボランティアの育成

私：有償ボランティアなど時代にあった次世代型ボランティアの提案。

町：氷柱事業等有償ボランティア制度の活用。

今後：有償ボランティアの提案　本来のボランティア精神の醸成。

◎生活環境の整備に関する一般質問事項
- 町民交流について（3回）
- 町民の意見収集について
- ファシリテーターの育成と活用について
- 町民と観光事業者などの「おもてなしの心」の醸成について
- 23区相談窓口について（5回）
- 行政区について
- 就労支援・ひきこもり支援について
- 防災体制について
- 避難所としての公会堂について
- 防災について危険と思われる場所で、未指定の場所の取り扱いについて
- 芝生化された町民グラウンドの利用状況について
- 町民グラウンドについて
- 役場組織改革の推進について
- 空き家対策とその活用について
- 「よこらぼ」事業について